

香港証券取引決済所および香港証券取引所は、本公告の内容について一切責任を負わず、本公告の正確性または完全性について一切表明を行わず、また、本公告の内容の全部または一部から発生し、または、それを信頼したことによるあらゆる損失に関する責任を明示的に否認します。



株式会社ダイナムジャパンホールディングス
(日本で設立された有限責任会社)
(証券コード: 06889)

お知らせ

(1) 2014 年 6 月 26日開催 定時株主総会 議決権行使結果

(2) 常勤取締役の選任

(1) 2014 年 6 月 26日開催 定時株主総会 議決権行使結果

株式会社ダイナムジャパンホールディングス（以下「当社」といいます）の取締役会は 2014 年 6 月 26 日に開催された第3期定時株主総会（以下「定時総会」といいます）において、2014年6月3日付けの定時総会の招集通知（以下「通知」といいます）に記載する全ての決議事項が当社の株主（以下「当社株主」といいます）による投票に基づき正当に可決された旨をお知らせいたします。

定時総会において、定時総会の議長から、全ての決議事項に関する議決権の行使を投票に基づき行うよう要請がありました。

定時総会の日現在で、当社株式（以下「当社株式」といいます）の発行済総数は 742,850,360 株であり、これは定時総会に出席して、全ての決議事項に関して賛成、反対もしくは棄権する権利を当社株主へ付与する全ての当社株式数に相当しました。棄権票は、決議事項への投票総数に算入されておりますが、賛成票または反対票には含まれませんでした。香港証券取引所の証券上場適用規則（以下「上場規則」といいます）に基づき定時総会における決議事項への投票を棄権するよう要求されている当社株主はおりませんでした。

当社の株主名簿管理人であるコンピュータシェア・ホンコン・インベスター・サービスズ・リミテッド（Computershare Hong Kong Investor Services Limited）が票の集計を目的として定時総会における開票検査人を務めました。定時総会の決議事項に関する投票結果は以下の通りでした。

普通決議事項		票数			投票総数
		賛成	反対	棄権	
1.	当社株式の割当、発行および取引の包括授権の件	561,526,137 (93.188174%)	41,046,180 (6.811826%)	0 (0.000000%)	602,572,317
2.	取締役8名選任の件				
	(i) 常勤取締役候補：佐藤 洋治氏	598,229,217 (99.279240%)	4,343,100 (0.720760%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(ii) 常勤取締役候補：佐藤 公平氏	602,532,717 (99.993428%)	39,600 (0.006572%)	0 (0.000000%)	602,572,317

	(iii)	非常勤取締役候補：牛島 憲明氏	602,532,717 (99.993428%)	39,600 (0.006572%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(iv)	独立非常勤取締役候補：堀場 勝英氏	602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(v)	独立非常勤取締役候補：高野 一郎氏	602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(vi)	独立非常勤取締役候補：吉田 行雄氏	602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(vii)	独立非常勤取締役候補：加藤 光利氏	602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
	(Viii)	独立非常勤取締役候補： トーマス・チュン・キー・イップ氏	602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
3.	会計監査人選任の件		602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317
4.	香港上場規則に基づく監査人選任の件		602,572,117 (99.999967%)	200 (0.000033%)	0 (0.000000%)	602,572,317

*決議事項の全文は通知に記載されております。

投票数の過半数の賛成票を得たため、上記の普通決議事項は全て当社株主によって可決されました。

(2) 常勤取締役の選任

取締役会は佐藤公平氏が定時総会で当社の常勤取締役に選任された旨お知らせ致します。この選任の効力は、2014年6月26日の定時総会後に生じます。

佐藤公平氏（59歳）は、2000年6月以来、当社の完全子会社である株式会社ダイナム（以下「ダイナム」といいます）の代表取締役社長を務めており、また、2013年1月以来当社の代表執行役も兼任しております。主にパチンコホール営業の監督ならびに日本のパチンコホールチェーン経営最大手であるダイナムブランドの全体的な管理及び展開についての責任を有しております。また、当社の子会社に当たる一般社団法人信頼の森の理事も務めております。

佐藤公平氏は1995年6月にダイナムに入社致しました。佐藤公平氏は職歴の大半をダイナムで積み、ダイナムの様々な部門で上級管理職を歴任してきました。1995年から2000年にかけて、ダイナムの経営企画室及び営業部を指揮し、2000年6月に代表取締役に就任しました。ダイナムにおけるこれまでの役職の歴任を通じて、佐藤公平氏はパチンコ業界で約18年の経験を得るに至りました。

ダイナムに入社する以前、佐藤公平氏はニューヨーク証券取引所に株式を上場する大手半導体メーカーであるタケダ理研工業株式会社（現 株式会社アドバンテスト）（NYSE: ATE）で勤務致しました。1985年6月に、ニューヨーク証券取引所に株式を上場していたEastman Kodak Co. (NYSE: EK)の子会社であるコダック株式会社に入社致しました。

佐藤公平氏は1980年3月に東京農工大学の工学士を取得し、1982年8月にテネシー工科大学院で機械工学修士を取得致しました。

本発表日現在で、佐藤公平氏は佐藤一族（以下に定義します）の一員です。すなわち、佐藤公平氏は、佐藤洋治氏、西脇八重子氏、佐藤政洋氏及び佐藤茂洋の実弟、佐藤恵子氏の義弟、佐藤清隆氏の甥にあたり、各々は当社の大株主であると共に支配株主でもあります。佐藤洋治氏は、当社の常勤取締役兼取締役会議長です。なお、佐藤一族とは、佐藤洋治氏、佐藤恵子氏、佐藤公平氏、西脇八重子氏、佐藤政洋氏、佐藤茂洋氏及び佐藤清隆氏または各人それぞれのことです。

当社は佐藤公平氏と委任契約を締結しておりません。同氏の任期は約1年で当社の定款にしたがって2015年に開催される第4期定時株主総会の終結時に終了します。佐藤公平氏の年間報酬は、当社報酬委員会が同氏の責務、パフォーマンス等を勘案して、42,000,000円と決定致しました。

本発表日現在で、佐藤公平氏は受益的所有者として当社株式を55,139,680株保有しており、これは当社発行済株式総数の約7.42%に相当します。また、この受益的所有者として保有する持分にみなし保有持分（このみなし保有持分には、佐藤公平氏以外の他の佐藤一族の持分等が含まれております。）395,529,440株を加えますと、佐藤公平氏は450,669,120株を保有していることとなり、これは当社発行済株式総数の約60.67%に相当します。

上記で開示されるものを除き、本発表日現在で、(a)佐藤公平氏は当社のあらゆる取締役、上級管理職、大株主又は支配株主と如何なる関係も無く、(b)佐藤公平氏は本発表日の直前の3年間に香港又は海外の証券取引所において有価証券を上場する企業の取締役を務めておらず、(c)他に上場規則の規則13.51(2)に基づき開示の必要な情報は無く、また、(d)他に佐藤公平氏の選任に関して当社株主が留意すべき事項はありません。

取締役会はこの機に常勤取締役に選任される佐藤公平氏に対する歓迎の意を表したいと存じます。

取締役会の命を受けて
株式会社ダイナムジャパンホールディングス
常勤取締役兼代表執行役 佐藤公平

2014年6月27日、日本国、東京

本公告の作成日において、当社の常勤取締役は佐藤洋治氏及び佐藤公平氏、当社の非常勤取締役は牛島憲明氏、当社の独立非常勤取締役は、堀場勝英氏、高野一郎氏、吉田行雄氏、加藤光利氏およびトーマス・チュン・キー・イップ(Thomas Chun Kee YIP)氏です。

＊本公告は、英語の原文を参考のために日本語訳したものです。日本語版と英語版に相違がある場合は英語版が正しいとみなされます。翻訳による誤解はいかなる場合においても株式会社ダイナムジャパンホールディングスの責任とはされませんのでご了承下さい。